

The Sinfonietta

ザ・シンフォニエッタ 第21回演奏会

2007年7月16日(月) 海の日

熊本県立劇場コンサートホール

開場14:00 開演14:30



21st Concert

テレマン ヴィオラ協奏曲ト長調

ショスタコーヴィチ(バルチャイ編曲) 室内交響曲Op.83a
(原曲:弦楽四重奏曲第4番)

ベートーヴェン 交響曲第3番変ホ長調Op.55「英雄」



指揮・ヴィオラ
小野 富士
(NHK交響楽団)

《入場料》全席自由

- ◆一般1,500円
(当日1,700円)
- ◆学生1,000円
(当日1,200円)

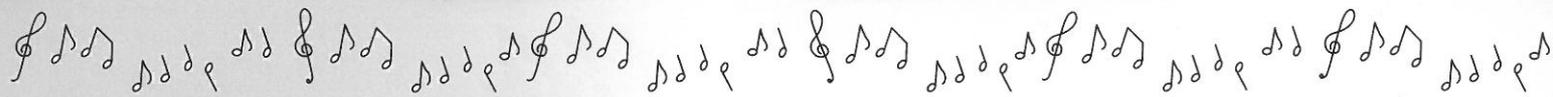
《チケット販売》

熊本県立劇場
交通センタープレイガイド
大谷楽器
西野楽器店
熊日プレイガイド(びぶれす地下)
鶴屋東館地下1階プレイガイド

主催:ザ・シンフォニエッタ

後援:熊本県 熊本県教育委員会 熊本市 熊本市教育委員会 熊本日日新聞社
NHK熊本放送局 RKK TKU KKT KAB 熊本シティエフエム FMK

小学生未満の方のご入場はご遠慮ください。



指揮・ヴィオラ 小野 富士

Hisashi Ono

1955年 福島市生まれ。

'81年 東京芸術大学音楽学部器楽科ヴィオラ専攻卒業。

'81年～'85年 東京フィルハーモニー交響楽団に副首席ヴィオラ奏者として在籍。

'86年 第21回東京国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で"斎藤秀雄賞"受賞。

'87年 NHK交響楽団入団。同年10月から同楽団フォアシュペーラー。

'92年 "モルゴーア・クアルテット"結成に参画。

2005年 単行本《おのふじびおらデラックス》を「レッスンの友社」から刊行



管弦楽 ザ・シンフォニエッタ

The Sinfonietta

1986年に結成された小編成のアマチュア・オーケストラ。ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンなどの古典派の曲を中心としながら、ロマン派、近代の曲も演奏している。

これまでに共演した主な音楽家は、指揮者では本名徹二氏、山下一史氏、岩村力氏、藤崎凡氏、ソリストでは安永徹氏（ベルリン・フィル・コンサートマスター）、O.ボルヴィツキー氏（元同Vc）、堀正文氏（N響コンサートマスター）、篠崎史紀氏（同）、小野富士氏（同Vla）、小林道夫氏（Cemb）、若林顕氏（Pf）などで、素晴らしい指導者・共演者に恵まれて充実した活動をしている。

1989年1月の第3回演奏会では、山下一史氏、安永徹氏、O.ボルヴィツキー氏との共演を果たし、超満員の聴衆にTV放送もなされ、大きな話題となった。

2004年11月にはNHK-BS2「おーいニッポン熊本」に出演し、熊本城での演奏が全国に生放送された。2006年3月、第20回の記念演奏会を開き、今後ますます充実した活動を目ざしている。

8～10ヶ月の間隔で演奏会を行っており、アマチュアでも時間をかけてひとつひとつの曲をじっくり丁寧に仕上げれば充実した演奏ができる、という信念で活動している。

昨年モーツァルト生誕250年にちなんだ演奏会で指揮をする依頼をザ・シンフォニエッタから貰いました。

このすてきなオーケストラとのお付き合いはもう20年近くになりますが、指揮者として演奏会に参加したのは昨年11月の合志市での演奏会が最初になります。

そのモーツァルト・プログラムを練習しているなかで今回の第21回演奏会の話が出てきました。

テレマンのヴィオラ協奏曲は史上初のヴィオラ協奏曲で、バッハがまだ駆け出しの無名作曲家だった頃のものです。

ショスタコーヴィチの「室内交響曲」は私がモルゴーア・クアルテットという創立後14年の間にショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全15曲を3サイクル演奏した団体のメンバーであることからの要望で演奏する事になったと思います。

原曲に、より彩りの加わった室内オーケストラ版での音色をお楽しみ下さい。

ベートーヴェンの「英雄交響曲」は言わずもがなの名曲です。

ザ・シンフォニエッタの丁々発止の演奏にご期待下さい。

小野 富士

